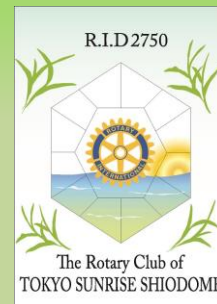


◆ WEEKLY REPORT ◆



R.I.会長 イアン・ライスリー

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2017-18年度 会長 山本教夫
クラブテーマ「ロータリーの楽しさを見つけよう」

No.141 1. Mar. 2018 発行

第136回 例会

【日時】2018年2月22日(木) 12:30~13:30 【例会場】ロイヤルパークホテル ザ 汐留
【例会出席】会員数 15名 名誉会員2名 【出席者】10名 ビジター 2名 ゲスト 0名
【出席率】58.8%
【ニコニコBOX】¥ 17,500— 《今年度累計》 ¥ 246,430—

《プログラム》

- ◇ 開会点鐘
- ◇ 斉唱:「それでこそロータリー」
- ◇ 会長挨拶
先日千代田グループの協議会に出席してきました。今までの活動を報告してきました。そして是非地区大会に出席してくださいとのことでした。皆さん、26、27日はよろしくお祈りします。
- ◇ 幹事報告
米山の寄付用封筒をお渡ししたかと思いますが目標一人1万円となっていますので、よろしくお祈りします。そして雑学ですが、遺失物法をご存知かと思いますがお金の入った財布を届けた場合、報奨金を必要と申請した場合良く1割と聞きますが、法律上は5%~20%となっています。以前竹藪で1億見つかるという事がありました。3カ月経っても落とし主が現れなかった場合は拾った人にすべて所有権が移りますが落とし主が現れた場合、竹藪の所有者と2人で折半となります。
- ◇ 委員会報告
愛知とし子副会長: ジャカルタのチャリティーコンサートが無事に終わりました。寄付金は知的障害者の施設に建物の修繕費と音楽セラピー用楽器、お米とお菓子をお渡ししてきました。
熊谷行裕会員: 国際奉仕委員会からのご報告で、3月27日の奉仕の集いに是非ご参加ください。
- ◇ 出席報告
鹿島孝夫会員
- ◇ ゲスト・ビジター紹介
森田彰様(東京たまかわRC): こちらのクラブの何人かの方には色々お世話になっております。私共もグアムサンライズと親交がありますので、また何かの活動の時にはご協力させて頂きたいと思っています。
アト・リュウ・ウォン様(東京南RC): 先日カンボジアでフランスと地元のRCと一緒に奉仕活動をしてきました。白内障の手術をしてきました。
- ◇ ニコニコボックス発表(敬称略)
山本教夫: オリンピックでの選手たちの活躍、すばらしいですね!
愛知とし子: ジャカルタのチャリティーコンサートの支援プロジェクトも順調に進んでいます。多くの方にとっても喜ばれてご協力して下さいましてクラブの皆様にも感謝の気持ちでいっぱいです。
立堀佳男: いよいよ来週は地区大会です。15時前には移動して上野の業界大会に参加予定です。宜しくお願いします。

◆ 会長: 山本教夫 ◆ 幹事: 立堀佳男 ◆ 副会長: 愛知とし子 【発行責任者】山本教夫

【創立】2014年10月15日 【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30 【例会場】ロイヤルパークホテルザ汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

梅澤武男：今日は3番目の孫の誕生日です。早く帰りませう。森田さん、エロディーさん、ようこそおいで頂きました。

湯川愛里：平昌オリンピックは予想以上の好成績で本当にすごいと思います。でもあと4日で終わってしまうのが残念です。

熊谷行裕：先日、仕事で富山へ行きました。積雪70cm、タクシーの運転手さんが言うのにはおよそ40年ぶりの大雪とのこと。どこもかしこも雪だらけで車ものろのろ。結構大変でした。

森田彰様(東京たまかわRC)：本日はファー・エロディーさんを卓話にお呼び頂き有難うございます。宜しくお願ひ致します。

アドリュウウオノ様(東京南RC)：小にここに

◇ 卓話 『自己紹介と異文化体験』

米山奨学生 ファー・エロディー様

今日はお呼び頂き有難うございます。私は南仏出身で現在東京外語大学院で言語学を専攻しています。私が育ったのはマルセイユの近くの街でノストラダムスの育った家があります。今、大学での研究内容は日本人フランス語学習者のスピーキング能力についてです。評価方法やどのように外国語を勉強すれば良いかという学習ストラテジーとスピーキング能力の変化との関係等を研究しています。学生からデータを取って分析しました。

私が日本に来たきっかけは8年前ロータリーの交換留学として茨城に来たのが初めてでした。高校が遠くビックリしたのと制服が有る事。授業中先生はほとんど黒板に何も書かないフランスに対し日本は全て書きますし、勉強に対するプレッシャーも大きいと感じました。先生との関係性も日本は近く感じましたが、フランスは先生が完全に上です。フランスは子供に自立させるのが早く、勉強においても自己責任が強いのです。

次に大学生として来た時に感じたのは、大学は日本は入学するのが大変でフランスは高校卒業試験に合格すれば入学出来、入学試験が無いので卒業が難しいです。試験もフランスでは授業で話していない内容が質問に出ます。それは大学では単に授業だけではなく図書館で自分で勉強し調べることが大切だからです。入学式も卒業式もありません。就職活動もフランスには無く、日本で経験しましたがプレッシャーがひどく、修士論文に力を入れたかったのに難しかったです。異文化体験はポジティブな利益しかないと考えています。密なアイデンティティを作り、グローバルな人材として相手の習慣を理解することが出来、柔軟な考え方や態度につながります。

◇ 講評

山本教夫会長

ファーさん、貴重なお話を有難うございました。日本の良い所は発信して頂きつつ、考え直すべき所はご指導頂ければと思います。

◇ 閉会の点鐘

山本教夫会長



ファー・エロディー様



山本教夫会長



立堀佳男幹事



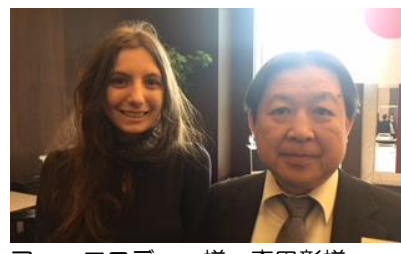
熊谷行裕会員



アドリュウウオノ様



森田彰様



ファーエロディー様 森田彰様

《今後の主な行事予定》

◇ 3月29日 観桜会

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 3月 8日 12:30~13:30
- ◇ 3月15日 12:30~13:30
- ◇ 3月22日 休会